



平成 29 年 11 月 29 日

各 位

東京都目黒区大橋一丁目 5 番 1 号
株 式 会 社 カ イ カ
代表取締役社長 牛 雨
(J A S D A Q : 2 3 1 5)
問合せ先：取締役 矢沼 克則
TEL 03-5657-3000 (代表)

(開示事項の変更) 第三者割当による新株式発行により調達した資金の
管理方法の変更に関するお知らせ

当社は、平成29年11月29日開催の取締役会において、平成29年11月16日付で払込みが完了した調達資金の管理方法について変更することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 管理方法変更の理由

平成 29 年 10 月 31 日付「第三者割当による新株式の発行および主要株主の異動に関するお知らせ」および、平成 29 年 11 月 16 日付「第三者割当による新株式発行の払込完了に関するお知らせ」にて開示しましたとおり、当社は、第三者割当による新株式の発行により約 2,330 百万円（差引手取概算額：約 2,310 百万円）の資金を調達いたしました。具体的な使途が M&A および資本・業務提携であることに変更はございませんが、平成 29 年 10 月 31 日の開示時点においては、調達資金の支払実行までの管理は、当社銀行口座にて行う予定としておりましたが、資産の有効活用の観点から、当社銀行口座での管理もしくは、当社または当社子会社の株式会社 C C C T（以下、「C C C T」といいます。）において、当社が開発し、株式会社フィスコ仮想通貨取引所が保有する仮想通貨のデリバティブ取引システム※を活用し、安全性に留意して運用を行うことといたしました。なお、C C C Tでの運用は、当社から C C C Tへ貸付を行った上で実施いたします。

上記の価値減少リスクとしましては、当該システムの障害、仮想通貨取引所のシステムの障害および破たん、不正アクセスによる盗難等が考えられますが、当社および C C C Tは、システムの稼働状況を継続的に監視するとともに仮想通貨取引所の選定には充分留意いたします。なお、当該システムは、フィスコ仮想通貨取引所のグループ会社において半年間の運用実績があります。

※ 現在、国内外に仮想通貨取引所は数多く存在しており、その取引は取引所ごとに価格差が生じている状況にあります。当該システムは、安い価格で取引される取引所で仮想通貨を買い、高い価格で取引されている取引所において売ることが可能な自動売買が可能ないわゆる裁定取引（アービトラージ）のシステムであります。

2. 変更箇所および変更内容

変更箇所には下線を付しております。

(変更前)

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 省略

(2) 調達する資金の具体的な用途

具体的な用途	金額 (百万円)	充当予定時期
M&A および資本・業務提携	2,310	平成30年10月期～平成31年10月期

※ 調達資金の支払い実行までの管理は、当社銀行口座にて行います。

(変更後)

3. 調達する資金の額、用途及び支出予定時期

(1) 省略

(2) 調達する資金の具体的な用途

具体的な用途	金額 (百万円)	充当予定時期
M&A および資本・業務提携	2,310	平成30年10月期～平成31年10月期

※ 調達資金の支払い実行までの管理は、当社銀行口座での管理もしくは、当社または当社子会社の株式会社CCCT (以下、「CCCT」といいます。) において、当社が開発し、株式会社フィスコ仮想通貨取引所が保有する仮想通貨のデリバティブ取引システムを活用し安全性に留意して運用を行います。なお、CCCTでの運用は、当社からCCCTへ貸付を行った上で実施いたします。

3. 今後の見通し

本件による平成30年10月期連結業績への影響は他の要因も含め現在精査中であり、今後開示すべき事実が発生した場合は、速やかに開示いたします。

以 上